



2014-2015年度 R.I. テーマ



「山芍薬」写真提供：長田 達明 会員



- ◆ 会長 牧野 健吉 ◆ 幹事 佐々木祐司
- ◆ 発行 会報委員会 5月担当 鈴木

第2309回例会 5月12日(火)

- ◆ 点鐘 牧野 健吉 会長
- ◆ 司会 佐々木祐司 幹事
- ◆ 国歌斉唱
- ◆ ロータリーソング 「奉仕の理想」
- ◆ ゲスト
 - 2610地区富山第一分区ガバナー補佐 新庄 寿一 様
 - 宇奈月RC会長 杵掛 隆義 様
 - 宇奈月RC30周年記念事業実行副委員長 橘 俊雄 様
 - 富山労災病院 第二外科部長 経田 淳 様
 - 交換留学生 オリビア・スミス 様
- ◆ 四つのテストの唱和 職業奉仕委員会

☺☺ ハッピーバースデー ☺☺



5月20日
関 君

◆ 会長挨拶

長い連休皆さんはいかがお過ごしでしたか？
私は、4月29日は市民ゴルフのお手伝い、5月3日はプライベートゴルフ、そして5月5日は木下茂様のご長男茂一郎さんと友香理さんのおめでたい結婚式に、オリビアさんと一緒に出席しました。

日本の結婚式・披露パーティ・晴天での記念写真等、オリビアさんにはどう感じたのでしょうか。木下様には良い機会を与えていただきありがとうございます。

また、以前に会津の資料館にて目に止まったのは、白無垢姿で嫁ぐのには意味があった。現在ではあなた色に染まり家風を継ぐとか、心の清い私でありますとか言いますが、そこには昔、一山二山越えてなかなか帰れない今生の別れを意味した白装束で嫁いだと書いてあり、私は心に熱いものを感じました。

◆ 出席報告 (清河委員長)

- ・出席率 会員31名中(出席免除者2名) 25名 86.20%
- ・欠席者 芦崎さん、窪田さん、南君、柴垣君の諸君
- ・前々回 (2307回) の修正
メーク・アップ なし

◆ 幹事報告

○ 宇奈月RCより

- ・ 創立30周年記念式典のご案内について

☆ 5月度例会案内

	活動内容	例会場
5/19(火)	夜間例会	喜楽
5/26(火)	地区協議会報告	信金5階

★ 5月のSAA補助

森君・関君の諸君です。よろしくお願ひします。

◆ ニコニコボックス

- ・ 2610地区富山第一分区ガバナー補佐：志
- ・ 宇奈月RC30周年創立記念大会実行委員会：志
- ・ 木下 茂君：息子が東京から帰って数年が経ち、地元
の皆さんとの交流も広がり、仕事の引き
継ぎも進んだこの時期、結婚式をさせて
いただきました。
- ・ 吉田 楽夫君：先日行われた市民ゴルフ大会シニアレディ
スの部で、ペリアの吉田の本領を發揮し
優勝する事が出来ました。これからも頑
張ります。
- ・ 加納綾子君：馬場あき子先生の選に推選して頂きました。
有難うございました。
- ・ 佐々木祐司君：5月2日から7日まで、アメリカ交換
留学生の次女に会いに女房、長女、長男
の3人がロックポート市に行きました。
たまたまロックポートロータリークラブ
の例会もあり、ゲストで3人が参加させ
ていただきました。ロータリアンである
ロックポート市長や会長、4つのホスト
ファミリーにも無事あいさつをすること
が出来たそうです。有難うございます。

今週までの合計額 568,000円

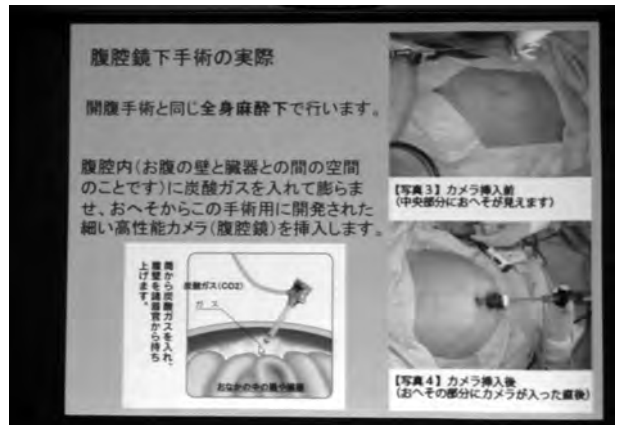
◆ 卓 話 「腹腔鏡を用いた腹部手術」



富山労災病院
第二外科部長
経 田 淳 様

「腹腔鏡下手術」はその名の通り、手術の一種ではありますが、お腹を大きく切る（開腹する）のではなく、小さな穴を数か所開け、腹腔内（風船のようなイメージ）に二酸化炭素を注入して膨らませます。そこに腹腔鏡（内視鏡の一種）や器具を挿入して手術を行う方法です。傷が小さい、術後の痛みが少ない、回復が早いなどのメリットがあり、患者さんの負担が減るため世界的にも大きな流れとなりつつあります。腹腔鏡手術の対象もどん

どん広がり、様々な病気（主なものとして胆石、胃癌、大腸癌、単径ヘルニアなど）の治療に適應されています。しかし、欠点やその適應にならないこともあり、腹腔鏡手術を検討される場合は、担当医と相談のうえ十分に説明を受けていただき、納得いただいたから手術を受けることをお勧めします。



第2310回例会 5月19日(火)

- ◆点 鐘 牧野 健吉 会長
- ◆司 会 佐々木祐司 幹事
- ◆ロータリーソング 「それこそロータリー」
- ◆会長挨拶

- ◆出席報告 (鈴木委員)
 - ・出席率 会員31名中(出席免除者2名) 18名 62.06%
 - ・欠席者 芦崎さん、畠山君、原君、石崎君、窪田さん、慶野君、三浦君、宮崎君、関口君、関君、富川君の諸君
 - ・前々回 (2308回) の修正
メイク・アップ なし

- ◆ニコニコボックス

今週までの合計額 568,000円



第2311回例会 5月26日(火)

- ◆点 鐘 牧野 健吉 会長
- ◆司 会 佐々木祐司 幹事
- ◆ロータリーソング 「我等の生業」

◆会長挨拶

皆さんこんにちは。25日に地区研修・協議会が野々市文化会館フォルテであり、当クラブより7名の皆さんが参加していただきありがとうございました。いよいよ永田年度から柳生年度にバトンが渡された感がいたしました。のちほど卓話の時間に報告があると思います。

私は柴垣さんと一緒に、第三分科会に出席致しました。

講師に、甲府RC所属の高野孫左衛門氏の言葉に、奉仕とはなんぞや『奉仕とは他者への働きかけであるように見え、実は自分との戦いであり結果として心の豊かさが与えられるものである』と話されておりました。

帰りの車の中で、金沢には沢山の人が入り込んで賑やかしかったです。ところが、私は5月20日の夜、富山のANAクラウンズホテルで会食があり、目の前にいらっしやるシェフに新幹線効果はいかがですか？と聞いてみたところ、プラスは全く無い！前年と変わらないとさびしい返答でした。金沢の一人勝ちかな？

◆出席報告 (加納副委員長)

- ・出席率 会員31名中(出席免除者2名) 21名 72.41%
- ・欠席者 原君、石崎君、窪田さん、慶野君、清河君、南君、宮田さん、千田君の諸君
- ・前々回(2309回)の修正
メイク・アップ なし

◆幹事報告

○ガバナーエレクトより

- ・地区研修・協議会のご参加のお礼

○富山労災病院を支援する会より

- ・清掃ボランティア協力依頼について

☆6月度例会案内

	活 動 内 容	例会場
6 / 2(火)	卓話担当：畠山君 理事会	信金5階
6 / 9(火)	卓話担当：鈴木君 Rの友・情報紹介	信金5階
6 / 16(火)	夜間例会	喜 楽
6 / 23(火)	クラブフォーラム 各委員長	信金5階
6 / 30(火)	クラブフォーラム 会長・幹事・四大奉仕委員長	信金5階

★6月のSAA補助

加納さん・宮田さんの諸君です。よろしくお願ひします。

◆ニコニコボックス

- ・森本 伸君：娘婿の弟の結婚式で名古屋に行って楽しい思い出ができました。

今週までの合計額 573,000円

◆卓 話 「地区協議会報告」



久津谷 俊行 君

社会奉仕部門 (地区協議会第2分科会)

次年度目標を「人道的奉仕の重点化と増加」と定め、それぞれの地域で「行動」に表わすことによって、ロータリーに対する認知度とイメージアップを図りたいとの説明があった。具体的な事業内容として、

1. ロータリー希望の風奨学金の募金活動
 2. クラブ委員長会議での勉強会と意見交換会の開催
- また、自然環境に関する活動も行なうことにより、生ごみの再利用、水の再利用、廃油処理の方法などを探ることが説明された。



柴垣 尚一 君

第3分科会 (クラブ奉仕部門B)

広報・ロータリー情報・雑誌委員会

テーマ「公共イメージと認知度の向上」

カウンセラーは、湯浅外志男パストガバナー

講演 R P I C 高野孫左衛門

(R I 2620地区甲府RC)

「元気なクラブづくり」を目指して

「ロータリー」とはどのような団体と聞かれた時、私達は「奉仕をする団体」と思っていました。そうではなく奉仕は与えるものでなく、自分に心の豊かさが与えられるものだ。

それぞれのクラブにおいて、地区で何をすれば良いか、目的を考えて戦略計画を立て、地区の切実な課題を解決する為に行動します。

そして幅広く、地区にて報道し、「ロータリー」とはどのような団体であるかを知っていただく。

「ロータリー」は職業奉仕が基本である。全てここから始まる。会員増強の際は、仲間になりませんかと声も掛けやすいことです。

戦略計画をクラブ会員で立てることにより、楽しい例会にすることが出来るはずです。

「ロータリーの友」にもクラブの出来事を掲載するようにして下さい。

「ロータリーの友」に当クラブの長田会員の表紙写真が掲載されたことを披露してくださいました。

最後に、ロータリーのマークの変わったことを知っていましたか。



関 口 齋 君

2015-16年度のための地区研修・協議会 分科会

第4分科会 ロータリーとは何か

新会員部門（入会3年未満）

会場 野々市小学校プレイルーム

カウンセラー 柳生 好春、岡部 一輝

リーダー ロータリー情報委員会

委員長 中田 明男

サブリーダー 会員拡大増強委員会

副委員長 結城 康則

” 会員拡大増強委員会

副委員長 新江 克之

内容

講演 ガバナーエレクト 柳生 好春 (30分)

38歳でロータリーに入会を勧められ、名誉なことと思える。しかし、人間問題で辞めようと思ったことがある。

また、事業がうまくいかず借金で苦しいとき、分科会などで研修を行った事を経営にも取り入れ、事業内容を見直し集中することにし、これが成功する。職業奉仕委員会がこの原点である。お客に対する信頼と公平性が大切。

ロータリーの衰退は、アイデンティティの喪失である。(アメリカの調査会社より) 経営者に大切な能力は、リーダーシップであり、ロータリーは先輩から教わる。

自分の尊敬する鈴木 大拙(すずき だいせつ)の言葉「問いがあるから答えがある」、日頃から問題意識を持つことが大切である。

ロータリーで交流することで広い知識が得られる。

ロータリーのボイス(Voice) 4つの言葉で表す。(ロータリーのガイドラインから)

・賢明さ ・思いやり ・粘り強さ ・行動を促す力

ロータリー情報委員長 中田 明男 (5分)

現在68歳、29歳で入会、富山南ロータリークラブ所属、会員の平均年齢58歳。J Cとロータリーから誘われて、結果ロータリーへ入る。

若いのでアイデアを沢山出した。人生の先輩がいろいろ聞いてくれて勉強になった。会員相互の話は、異業種

の交流になって、大変良かった。39年目だが、1回も休まず皆出席を続けている。メイキャップも良い経験になる。

会員拡大増強委員会 副委員長 結城 康則 (5分)

ロータリーとは何か、いまだに理解できていない。ここにいるのが不思議。

先輩から無理矢理入会させられたが、出席するにつれ、分かるようになってくる。見える世界が変わってくる。色々な宝が眠っている会である。得になる。

会員拡大増強委員会 副委員長 新江 克之 (5分)

20年間のサラリーマンから独立し、印刷業を始め、フリーペーパー、FM局、パソコン2台(情報提供用)を設置している。河北ロータリークラブ所属。

会員が減ってきたが、3年前会長をし、14名の会員から20名に増員した。

ロータリーのあり方に問題があるかも。事業内容を見直すことが大切かも。

2年で辞めようと思いつつも、成果が出て、もう少しやろうと思っている。今、息子をロータリーへ入れたいと考えている。後継者をロータリーに入れないとダメである。

カウンセラー 岡部 一輝

脱サラで事業を始めた。現在、CATV関連の仕事をしている。ロータリーには能がないと言われる。奉仕も大切であるが、人間力を高めることが大切、努力が必要。事業も充実したものにするときロータリーが大切。師、友をロータリーで見つける。人材の森ロータリー。

カウンセラー・リーダー・サブリーダー公開討論
質疑応答

Q: ロータリーに関する情報を種地区する方法は?

A (柳生): インターネット上で、「My ROTARY」のアカウントを取得すると、ロータリークラブの色々な情報を得ることが出来る。

Q: 会員増強をするには?

A (新江): 会員間での交流することの良さを知らせること。河北ロータリークラブでは、地引網例会を他クラブにも広げ交流している。盛況である。

Q: ロータリーの活動に地域貢献が大切であると考えるか?

A (柳生): ロータリークラブは、地域とともにある。クラブが栄えないと地域も衰える。ライオンズクラブは「我々は(組織で)奉仕する(We Serve)」。ロータリーは「会員一人一人が奉仕活動の単位」で「私は奉仕する(I Serve)」であり、「自分が元気になり地域も元気になる」である。

Q: ロータリー用語の説明できるものはないか?

A (中田): 専門用語は使わないようにする予定だったが、本部がアメリカで中々難しい。

Q: 四つのテストを月1回発しているが意味が分からない。冒頭の柳生エレクトの話でその内2つが分かったが、残り2つを説明してほしい?

A (柳生)：「真実かどうか」については、哲学的意味があり年代により解釈が変わる。「みんなに公平か」関係者全てに利があるか。関係者全てとは世の中の全ての人ではない。関わりを共にした全ての人と考える。

これらの訳語は全国から募集した結果が今の訳語となった。元々はアメリカが本部であることから表現が難しい。職業奉仕のビジネス訓である「ロータリーの目的」も大切であると考えている。

以上、第4分科会の概略です。



木下 茂君

5月24日(日)、地区研修・協議会へ行ってきました。場所は野々市文化会館フォルテで、町から市へと昇格し、人口5万3千となった野々市市長の歓迎挨拶を受けました。

午前の次期クラブ会長会議では、R I 会長テーマ「世界のプレゼントになろう」を地区目標とするので、ガバナーの地区テーマを別個に定めないと提示を受けました。

「ふるさとを育み世界の平和へ」のテーマは前年度と引続き、ロータリー財団、社会奉仕の取り組みとしていくとの事です。

会員増強1クラブ1名の加入により、純増65名を目指す要望を受けました。

第5回日台親善会議の開催は、2016年6月5日(日)石川県立音楽堂・ホテル日航金沢で800名以上の動員目標により、台湾との友好をはかりたいと参加の呼びかけがありました。

次年度の行事予定(案)変更が公表され、当クラブへのガバナー公式訪問が7月28日、ガバナー補佐の訪問は7月14日です。

続いて地区資金収支予算の説明を受け、とりわけ広報活動に1,008,000円の計上が目につきました。

今回の会議では“R I 戦略計画への理解と促進”が重点として取り上げられ、午後の全体会議でも、講演を「RLI(※)・ロータリーを語ろう」で、講師の中村靖治氏の各クラブへの理解と定着を求められました。

(※) R L I …ロータリー・リーダーシップ研究会
各々のクラブ、地区のこれからの指導者を養成するR I 公認の研修プログラム

